

○ 委員長報告

2月臨時会本会議で報告された総務企画国体委員長報告は、以下のとおりです。

平成30年2月臨時会

総務企画国体委員長報告

報告いたします。

当委員会に付託されました議案の審査結果は、お手元に配付されております委員会審査報告書のとおりでありまして、原案のとおり可決決定されました。

審査の過程では、一部の委員から、今月1日に、生産性革命の実現に向けた対策や防災・減災対策などが盛り込まれた国の補正予算が成立したところであり、今回の臨時議会による対応は時宜を得たものと認識しているが、今回の補正予算に対する考え方はどうかとただしたのであります。

これに対し理事者から、今回の国補正予算は、緊急に対応する必要がある防災・減災対策をはじめ農林水産業の振興や地域活性化の推進など、本県にとって極めて重要な対策が盛り込まれていることから、これに即応し、スピード感をもって積極的に取り組む必要があるため、今回の臨時議会で御審議いただくこととしたものである。

本県としては、依然として先行き不透明な県内経済の情勢等を踏まえ、地域経済の活性化や景気・雇用の下支えに万全を期す必要があることから、早期に事業効果が発現できるよう、迅速な執行に向けて最大限努力したい旨の答弁がありました。

このほか、私立学校の耐震化、事業の早期執行などについても論議があったことを付言いたします。

以上で報告を終わります。